

たまき塾通信 2015. 4月号

桜はつぼみも愛らしく、咲き誇っても非常に美しく、そして散っていく様さえ
万人とも言えない風情があります。今年の桜も美しかったですね。

万人は美しい春にご入学された皆さん、ご進級された皆さん、保護者の皆様
誠にありがとうございます。そしてたまき塾にようこそと感謝申し上げます。

4月10日は公立高校の入学式でした。卒業生の親御さんから喜びの
メールを頂戴(ほうがい)しました。制服姿を見せに來(き)られたりで嬉しい1日でした。
新1年生と卒業生と一緒に笑って話して合格証書を見ている姿、講師として
塾長として喜ぶの限りです。みんなが喜びのハートとなり引き継(つ)がれていく
嬉しい姿です。たまき塾生皆さんも咲き誇り、そして力強く育っていくといい
桜の木のように咲いてほしいと思います。今年度も大切に精一杯お預り致します。
今年度も講師一同どうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて先日テレビで『レジリエンス』という言葉を目にしました。

心の回復力という意味だそうです。鋼(はがね)のようには強い心でなく困難があっても
竹のように(はやり)に強く回復する心。これからの世の中に必要と
されると注目されているそうです。このレジリエンスの高いのが一流スポーツ選手。

日々、信じられないくらいハートな練習を続けている選手の皆さんです。

ソチオリンピックでショートミスで連発してしまい、16位という信じられない結果から
翌日フリーで完璧な演技を見せて世界中を感動させた浅田真央選手。

中国人選手と衝突しても強い精神力で演技に臨んだ羽生結選手。

どちらもその気持ちの切り替えの早さ、素直さには記憶に新しいところです。
羽生選手は世界フィギュア大会で自分の納得する演技の出来ず、「悔(くや)しい」と
連呼されていたのが、「今の弱さは強くなる可能性」と述べられたのが
印象的でした。さすかだと感服しました。

これから皆さんの社会に出て必要なのは『レジリエンス』だと思います。

この力は訓練(くんれん)について誰でも身につけられるので、そのため一番良いのは、自分自身で
目標を決めて、それを達成する、ということをくり返すことだと思います。

勉強する時、自分で今日の学習目標を決めて出陣(しゅん)にラケットに〇をつける

これを続けると賢(かみ)になりレジリエンスという心の力も高まり良いことだらけ
ではありませんか。宿題・課題を「やらされている」と思っている方はまだまだで

やはり伸びません。「してみよう!!」「今日はここまでは絶対する。」「出来た!!」

このくり返して素直(すなお)な学力と人生を切り開いていく心の強さまでも
身につけられるのです。何とお待。今からぜひスタートさせよう。

今年も一緒に楽しく学んでいきましょうね。

塾長 玉森美貴